

錦が丘小学校区「スクールガード通信」

スクールガード錦が丘小学校区



あ→い→うの好循環

錦が丘小学校 校長 宇城 健次

スクールガードボランティアの皆様、児童の登下校を日々見守ってくださり、ありがとうございます。
コロナ禍という先の見通せない日が続いています。校内外で錦っ子と接していると、何かしらのストレスを抱えているのでは・・・と心配に思うことがあります。その中でも日々欠かさず、皆様が錦っ子に温かく「あ」いさつのお声かけを続けてくださっていることが、「い」のちの見守り活動そのものであり、皆様より声をかけられた錦っ子の「う」れしい気持ちにつながっています。この2つの「あ」・「い」を大切にしながら錦っ子を見守ってくださっているからこそ、3つ目の「う」までの好循環を生んでいること、皆様からお声かけいただいた錦っ子の表情や様子を見ているとそう感じています。

心より感謝いたします。

今年も、コロナ禍に夏の暑さや冬の寒さが重なります。十分にご自愛いただき、無理のない範囲で見守り活動にご協力いただきますよう、引き続きよろしくお願いいたします。



『通学路の変更について』

スクールガード代表 山下 広文

長坂寺地区から錦が丘中央公園の横を通過、小学校前の道路との交差点に“ニッキーハート みんなで見守る錦っ子”の横断幕を掲げて、交差点での安全を見守っていました。横断歩道もなくとてもキケンでした。

その場所で子どもたちを見守っていただいていた坂本さんや校長先生を始めとして、多くの方々のおかげで通学路が変更となりました。

通学路の変更により横断幕を移動しました。

登校班の皆さんは、公園内の遊歩道を回って、学校の南西角の交差点より学校へ行くようになりました。新しい通学路、気を付けて登下校してください。ご安全に！



学校の南西の角に移動した横断幕



移動前の横断幕
校長先生と坂本さん

研修会に参加して

スクールガードボランティア 高濱 澄子



令和4年度「スクールガードあかし」研修会が、令和4年7月7日 午後1時30分より明石市民会館 中ホールで行われ参加してきました。

コロナ禍で研修会が無くなり、やっとの開催で皆さん少し緊張しているようでした。明石警察署の「交通事故情勢」についての講演であかしの交通事故の概況説明と交通安全だより、特に高齢者の事故の話を聞き、気を付けなければならないと再確認しました。

また、スクールガードの活動についての講話でスクールガードの設立から、事前アンケートより、スクールガードさんからの質問に対する回答という形のお話を充分聞き、たいへん参考になりました。今後の活動に生かします。



登下校時の見守り活動



登校班といっしょに来て交差点で見守っている滝川さん
その後、正門まで



一番危険な信号のない県道岩岡線で交通整理をしている警備員の楠本さん



登校班といっしょに学校まで見守りを行っている上野さんと子どもたちを好きなプリンちゃん



裏面へ→

《教育委員会からのお知らせ》



「スクールガードあかし」研修会を開催しました

7月7日(木)明石市民会館中ホールにて「スクールガードあかし」研修会を開催しました。明石警察署交通第一課の矢内秀宣氏による講演では、「交通事故情勢について」と題して、最近の交通事故の傾向や交通誘導する際に注意することなど、子どもやスクールガードが交通事故にあわないように映像を交えてわかりやすく説明していただきました。

スクールガード・リーダーによる講話では、活動にあたっての留意事項や不審者への対応についてアドバイスがありました。100名のスクールガードの方々にご参加いただき、充実した研修会となりました。



明石警察署による講演



スクールガード・リーダーによる講話

～スクールガード研修会から～

横断歩道での注意事項



- ・車が完全に停止するのを確認後、子どもたちを横断させましょう。
- ・信号が変わる間際は横断させずに、子どもたちを待たせましょう。
- ・通過する車には背を向けず、自分自身の安全を確保しましょう。
- ・子どもたちを急がせない。急がすような状況であれば待たせましょう。

～参加者の声（事前アンケートより）～

スクールガードとして「これはやってよかった！」と思うこと

- ・最後の登校班と一緒に学校まで行き、他の地域のスクールガードと情報交換をしている。
- ・主たるメンバーが、週に1、2回程度できる範囲で当地区の各スクールガードのところに巡回し、激励している。スクールガード各人も、モチベーションが上がり、有意義なことだと思う。
- ・「止まる・見る・待つ」を努めて啓発している。信号のない三差路で見守りをし、子どもには、車が横断歩道を通過完了するまで待たせている。待たせるときには子どもたちの顔を見ながら、その理由を説明している。
- ・子どもたちの登下校時に通学路上のゴミ拾いをしていると、それを見た子どもたちも「道にゴミを捨てない」という美化意識が芽生えた。
- ・子どもたちの挨拶がなくても、毎日こちらから声かけしていたら、挨拶が返ってくるようになり嬉しかった。
- ・明るく元気に挨拶、声かけ。また、子どもに時間を聞かれることがあるので、腕時計をいつもしている。
- ・登校時にウォーキングや犬の散歩をされている方にお話し、スクールガード活動に加入していただいた。
- ・通学路の安全対策（グリーン舗装等）について、市に要望を出し、危険箇所を早期に解消することができた。
- ・2年生の校外学習（まちたんけん）に同行し、見守りと説明などの補助をした。
- ・防犯笛を携帯し、見守り活動をしている。
- ・校区独自に安全通信を発行し、スクールガード活動の様子や通学路の危険箇所等を学校関係者やPTA、地域の方と情報共有している。



地域で守る子どもの安全

スクールガード 大募集

子どもの見守りボランティア
に力を貸してください

子どもの安全のために、
できる時に、できる事を、できる所で
始めてみませんか？

スクールガードの登録については
お近くの小学校、または
教育企画室 青少年教育担当まで
お問い合わせください。
～教育委員会事務局教育企画室 青少年教育担当～
☎078-918-5057



おれんじキャップを着用した人がたくさんいることが、
不審者への大きな抑止力になります。今後とも子どもの見守り
活動にご協力くださいますようお願いいたします。

各校区のスクールガードでは、新しい仲間を募っています。
活動に関心をお持ちいただいた方は、お住まいの地域の小学校
または青少年教育担当まで、気軽にご相談ください。

明石市教育委員会事務局 教育企画室 青少年教育担当

☎078-918-5057

